

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	「自分らしく穏やかに生きがいを歓喜(よろこび)に」という理念を掲げ、職員一人ひとりがいつでも意識出来る様、見やすい場所に掲示し、ミーティング時に唱和し仕事に臨んでる。またカンファレンスや会議で話し合う際も、理念に基づく支援になるよう全員で心掛けている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的に行われている行事はあるが、現在も新型コロナウイルスの影響で参加出来ていない。 11/20(月)西山町自治会館にて行われた研修会に参加した。 (悪徳商法・認知症について)	記述に対する意見なし。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入退居や行事、事業所内研修、面会の現状などを報告している。 地域行事の再開や、取り組みの話で参加出来そうな場合は参加している。 外部評価の際は運営推進会議のメンバーから意見を頂いている。	記述に対する意見なし。		今後も委員からの意見や助言が反映できるような事業所を目指していく。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	市の事業者係担当者とは、いつでも相談できる関係である。	記述に対する意見なし。		

5	身体拘束をしない ケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険 法指定基準における禁止の対象となる 具体的な行為」を正しく理解しており、 玄関の施錠を含めて身体拘束をしない ケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていな い	事業所内に身体拘束等の適正化の ための指針を設置し、全職員・来所者 が閲覧・確認できるようにしている。 3ヶ月に1回、身体拘束等防止対策 委員会を行っている。 1年に2回事業所の勉強会を行い適 切なケアが行なわれるよう取り組んで いる。玄関の施錠については、見守り 職員が1人になることがある為、安全 面を考え、止むをえず施錠することが ある。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	不適切なケアになっていないか、 互いに注意・指導を行う。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関 連法について学ぶ機会を持ち、利用者 の自宅や事業所内での虐待が見過ご されることがないように注意を払い、防止 に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていな い	虐待防止マニュアルや関連した資料 を全職員・来所者が閲覧できるように している。勉強会に参加し内容を職員 全員が理解し、適切なケアが行なわ れるように努めている。また入居者の 状態を日々観察し変化があれば記録 に残し、職員同士が話し合いの場を 設けスピーチロックや不適切なケアに なっていないか意識して虐待防止に 努めている。法人で行われる虐待防 止委員会にも参加している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	不適切なケアになっていないか、 互いに注意・指導を行う。
7	権利擁護に関する 制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援 事業や成年後見制度について学ぶ機 会を持ち、個々の必要性を関係者と話 し合い、それらを活用できるよう支援し ている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていな い	事業所で勉強会を行っている。 現在、成年後見制度を利用している 方はいないが、必要であれば活用し ていきたいと思っている。			
8	契約に関する説明 と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、 利用者や家族等の不安や疑問点を尋 ね、十分な説明を行い理解・納得を図っ ている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていな い	主に管理者が行っている。契約時に 契約書、重要事項説明書の内容を、 1つ1つ読み上げて、説明を行い理 解・納得してもらえるようにしている。 利用料の改定時には同意書をもらっ ている。			

9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員に直接意見できるように、日頃から家族との会話を大切に話しやすい環境を作っている。コロナ禍で面会制限をしている為、近況報告を月に1回書面でやっている。意見があれば、事業所や法人全体で話し合い、運営に反映させている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的な近況報告を継続。意見や満足度についても記入できるが、率直な意見あれば記入して頂く。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	管理者を含む職員全員参加の職員会議や各ユニットの会議では職員一人ひとりが意見できるように、声を掛け意見を促している。また、年に数回、管理者との個人面談を設け、管理者は上席者に相談報告し、運営に反映させている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	管理者は職員一人ひとりに合わせた役割を与え、やりがいを感じられるようにしている。また年に2回は、職員と個人面談も行なっている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	現場職員の意見を聞きながら、必要な業務改善を適宜行っていく。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人内、施設内・外の様々な研修に参加の機会がある。一人ひとり年間の個人研修計画を立てている。特に認知症研修には、積極的に参加できる環境である。新人教育では、指導係を各ユニットに設け、いつでも的確な指導ができるように努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	施設外(WEB)研修に3名参加。次年度は今回参加出来ていない職員を中心に参加を予定する。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人内のグループホーム間では情報交換をしている。急ぎの入居者あれば事業所に知らせて共有している。社会医療法人・社会福祉法人の系列事業所間での交換研修では他事業所の良い所は取り入れて、質の向上に取り組んでいる。			現状に満足せず、外部研修などで吸収できたものを職員間で検討していく職場作りを目指したい。

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場 におかず、暮らしを共にする者同士の 関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	人生の先輩として尊敬の意を表し、本 人のペースに合わせ、思いを大切に している。同じ時間同じ場所を共に過 ごす者同士、良い関係を築きながら、 一緒に笑ったり、喜び合ったりする時 間を大切に、感謝の言葉を忘れず に伝えている。			日々の介護記録は、本人の発言や シチュエーションが伝わりにくい事が 多い。 日々の本人が見えるような記録を行 う。
15	馴染みの人や場と の関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染み の人や場所との関係が途切れないよ う、支援に努めている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外出や面会等の交流は出来ていない が、電話や手紙等で対応する事があ る。	記述に対する意見なし。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、 一日の過ごし方の希望や意向の把握に 努めている。	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に本人・家族から知り得た情 報や本人の発言内容を介護記録(ふ れあい記録)やセンター方式のシート に書き起こし、職員が共有できるよ うにしている。認知症等で希望や意向 の把握が困難な場合はセンター方式 を活用している。			
17	チームでつくる介 護計画とモニタリ ング	本人がより良く暮らすための課題とケア のあり方について、本人、家族、必要な関 係者と話し合い、それぞれの意見やアイ ディアを反映し、現状に即した介護計画を 作成している	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	長期・短期プラン更新時にはアッセ メントを実施、カンファレンスを行い本人 の思いや家族の要望など聞きプラン 作成に反映させている。また様子 の変化に応じて臨時でカンファレンス を行いプランを変更することもある。必 ず全員に意見を出してもらい、話し合 いケアプラン作成を行っている。	記述に対する意見なし。	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践 への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づき や工夫を個別記録に記入し、職員間で情 報を共有しながら実践や介護計画の見直 しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ふれあい記録・バイタル・排泄・食事 摂取量の記録を個別に作成してい て、職員全員が共有・把握している。 私の姿シートにはすぐに書き込めるよ うにしておりプラン更新時には、プラン の実施状況と合わせて見直しに活か せている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬剤は効能などを書き、誰が見ても 分かるようになっている。

19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	面会等の制限がある為、定期的な近況報告は郵送でキーパーソンにお知らせしている。 状態の変化等は電話にてタイムリーに伝えている。 家族や本人の希望があれば、電話を取り次いだり写真を送ることもある。 また、本人が一時的に状態が変わっても職員間で相談し福祉用具の活用も含めて対応できるように努めている。	記述に対する意見なし。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスの影響で外出などの制限が多く、以前は行っていた館外での地域資源の活用が出来ていない。	記述に対する意見なし。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時に主治医を紹介し説明した上で同意を得ている。月2回主治医による往診があり、近況報告している。 電話やメールでの相談、報告も随時行っており、常時連絡が取り合える体制を整えている。			専門医の受診が必要となった場合には、事業所での生活状況が分かるように書面を用意したり職員が説明を行うようにしている。
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院時は速やかに病院の担当相談員と情報交換を行い早期の退院ができるよう、努めている。入院中も、現状報告や相談等、電話で病院の担当相談員と情報交換を行い本人や家族の不安が減るように働きかけている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	緊急時には誰でも情報の更新が出来るように、変化があった際には普段から情報を更新していく。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時、重度化に関する説明を行い、本人や家族の意向を確認している。 状況の変化の際には、主治医や看護師、家族に相談しながら、意向に沿えるよう支援している。終末期に関しては訪問看護師等との連携を計り対応しているが、より専門的な医療ケアの体制は整っていない。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族への状態説明も文書や電話・面談の方法で行えている。 終末期の対応は行っていない。

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	急変・事故発生時に備え、事業所で勉強会を行っている。外部研修に参加出来る機会あれば参加し、参加者は事業所で伝達や資料の回覧を行い職員間で共有している。また事故発生時には速やかに報告書を作成し事故対策委員会に提出報告し、さらには今後の事故防止の為に事例検討を行っている。			緊急時・事故発生時の対応を事業所の勉強会で取り組んでいる。
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年2回、昼・夜想定での避難訓練や年1回の防災訓練を行っている。避難経路や消防設備の使用方法など実演して身につけている。また毎朝の朝礼で消火設備の種類・位置を唱和し確認している。	新型コロナウイルスの影響で地域住民を交えて行えていないのはやむをえない。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	朝礼で消火設備の種類・位置を確認している。BCPも義務化となる為、職員間で理解を深めていく。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	1人ひとりに合わせた言葉かけや場面に合わせた対応をするように心がけている。その人にとって理解しやすい言葉や距離で声をかけている。入居者に関する耳に入ってはいけない会話などは、入居者にわからないように配慮している。ケアにおいてプライバシーに配慮する場面は、職員同士で注意し合っている。また、事業所の勉強会でも認知症の方に対するコミュニケーションやケアについて座学やシミュレーションも交えて実践形式で学んでいる。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者様の人格を尊重したケアを続ける。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の体調や、意思や希望などを尊重し、ケアプランの内容を実施するなどの際は本人のペースで過ごせるように支援している。自己決定出来るように事前に意思確認を行なって支援している。			本人のペースで過ごせるように支援する。また、日々の本人が見えるように発言やシチュエーションなどの記録を行う。

28	食事を楽しむこと のできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	好みや状態に合わせ、食べやすい状態で提供出来るように心掛けている。皿は陶器やガラス鉢も使い、目で見て食事を楽しめるように盛り付けている。食後は食器拭きや片付けを一緒にしている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	行事食の写真や広報誌にも食事風景が掲載しているので雰囲気伝わった。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	管理栄養士がバランスの取れたメニューを考えた食事になっている。食事量、水分量はそれぞれ個人ファイルに記録しており、足りない時は、高カロリー食や家族の協力で用意した補食等を提供して補うようにしている。		
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	歯科衛生士から、一人ひとりに合ったケア方法を教えていただき、ファイルに入れていつでも確認できるようにしている。起床時、毎食後に口腔ケアを行ない清潔保持に努めている。義歯は夕食後に預り毎日洗浄、消毒している。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個人別に排泄表に記載している。排泄パターンや習慣を知り、一人ひとりに合わせた方法で、本人からのサインを見逃さないようにし、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	機能や能力が維持できるように可能な範囲でトイレでの排泄を行う。
32	入浴を楽しむこと ができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	現状は3日に1回のペースで入浴している。希望があればいつでも入れるように対応している。また、季節によっては菖蒲や柚子などを入れ、楽しんで頂いている。		
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入床時間は決めておらず、1人1人のその日の様子を見ながら、昼夜問わず安心して横になれるように支援している。静養の時間も人に合わせて取り入れている。室温・照明等本人の好みに合わせている。		

34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個人別に薬のファイルを作っており、処方箋などすぐに確認できるようにしている。当日の服用薬は時間別、個人別に管理しており、服薬時には、職員2名でダブルチェックを行い、誤薬防止に努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	誤薬防止に努めているが、誤薬がなくなっていない。 誤薬ゼロを目指し、チェックをルーティン化する。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	趣味の塗り絵や脳トレ、家事や出来る事をして他者や職員と一緒に喜び合ったり、当日の役割作りをするなど、毎日を楽しく過ごせるように支援している。センター方式を活用し、ケアプランに反映させ一人ひとりに合った内容を提供できるよう努めている。	記述に対する意見なし。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	当日の天候によっては、事前に本人に確認し希望あればベランダなどの戸外で日光浴や散歩を行っている。新型コロナウイルスの影響で外出などの制限が多く、以前は行っていた支援や協力体制が出来ていない。	記述に対する意見なし。		個々人の希望に沿って、外出や買い物など参加機会も持っていきたい。
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の希望がある場合は家族と相談の上、支障のない程度の現金を所持することが出来る。 現状の利用者が金銭の所持や使用を希望していない為、必要な物あれば家族や職員が用意している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	希望があれば、家族や友人といつでも電話で話せるようにしている。年賀状や手紙も書けるように支援している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れ	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ホーム内に花を飾ったり、季節に合わせた手作りの飾りを置き、その季節を感じられるように工夫している。共用空間は転倒の支障になる物を置かないようにしている。 自由に使って良い物は取り易い様に置いている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	環境整備を継続し、居心地の良い空間を維持する。

		て、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている		大きな窓から入る自然の光や音、風も感じられるように、その時々に合わせて配慮している。			
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居前に本人及び家族から意向を聞き、ケアプランを作成している。ケアプランの内容を実施するなどの際は、事前に意思確認を行なって支援している。			自宅とは違って安心できる暮らしができるように、寄り添ったケアを行う。
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	収集した情報をアセスメントやセンター方式に書き起こし、職員間で共有し、ケアにつなげている。会話の中で回想法を用いて信頼関係を築き、安心した生活を送ってもらえるように努めている。			アセスメントやセンター方式を活用し、早い段階で信頼関係が構築されている。
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	居室や共用部分はバリアフリーになっている。朝食後には体温や血圧測定を行ない、午後からも体温測定を行っている。週に3回、訪問看護師の来所。月に2回、主治医の回診で日頃の状態報告を行っている。訪問看護師とは24時間、連携出来る体制も整えている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	安全安心な環境で過ごせるように職員間で小さな情報でもミーティング(短時間でも)を行い共有する。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人のペースで生活が送れるように、事前に声掛けや説明を行い、本人が納得した上でやっている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自宅で使っていた家具や寝具など使い慣れた物を持ち込むようお願いしている。環境が変わるダメージを少なくなるように働きかけている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない	コロナ禍で面会は制限されているが、必要な外出においても感染対策をお願いしている。	記述に対する意見なし。		

			D. ほとんどできていない	感染に不安のあるケースについては相談シートを提出し、感染対策委員会の助言を得ている。			
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活の中で役割を担って過ごせる様に、働きかけを行っている。負担が偏らないように出来る時に、出来る方へ依頼している。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	1日のスケジュールの中で本人に確認しながら趣味活動など本人が出来る事・興味のある事を行っている。会話の場面では入居者同士が和気あいあいと話せるように職員が橋渡しも行って、関係づくりも行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人が活躍できるような場面を作っていきたい。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナの影響で積極的に交流することは出来ていないが、少しずつ地域の行事に参加したり散歩などで交流する機会を持ちたい。	記述に対する意見なし。		
49	総合	本人は、このGHにいて、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域との関わりはあまり持っていないが、職員や他者との信頼関係は築けている。ホームでの生活も早い段階で馴染んでいる。安心して生活できるように職員が声掛けしたり、他者との関係づくりを築けるように配慮している。	記述に対する意見なし。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員や他者との信頼関係は構築されている。地域との関係づくりを築いていきたい。